

# 「びわこ学園の実践から」

～重度重複障がい児（者）の創作活動と感触遊びについて～

びわこ学園では、粘土による創作活動に加え、利用者一人ひとりの状態や嗜好に応じて、湯袋や大豆、菜種など多様な素材を用いた感触遊びに取り組んでいます。

本講演では、こうした創作活動や感触遊びの実践を紹介しながら、「本人主体の支援」とは何かについて、参加者の皆さんとともに考えていきます。



講師

水津 哲 氏

びわこ学園医療センター  
野洲 粘土室担当

1969年生まれ、島根県出身。大学在学中の1990年、休学期間にびわこ学園と出会い、そこで行われていた粘土を用いた活動に深く惹かれる。大学卒業後の1993年より、びわこ学園に勤務。生活支援員として利用者の支援に携わる。2012年からは、田中敬三氏が立ち上げ、長年大切に受け継がれてきた粘土室の担当を務めている。

2026年

日時

8月20日 木 13:30-15:30  
13:00～受付開始

会場

岐阜県飛驒総合庁舎 中会議室

高山市上岡本町7-468

TEL:0577-33-1111

お申込みは申込フォームからお願いします  
<https://forms.office.com/r/TJ14TGWDHi>



<お問い合わせ>

岐阜県立飛驒特別支援学校 高山日赤分校

担当：特別支援教育コーディネーター 桑原未央

TEL：0577-34-3637

e-mail：c27375b@gifu-net.ed.jp

申込〆切：7/17（金）